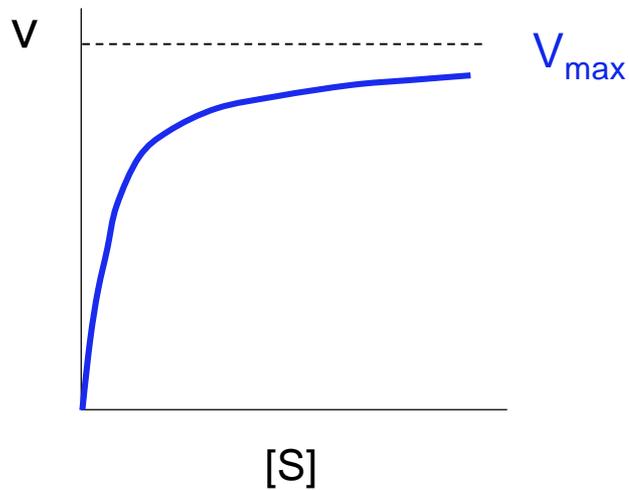


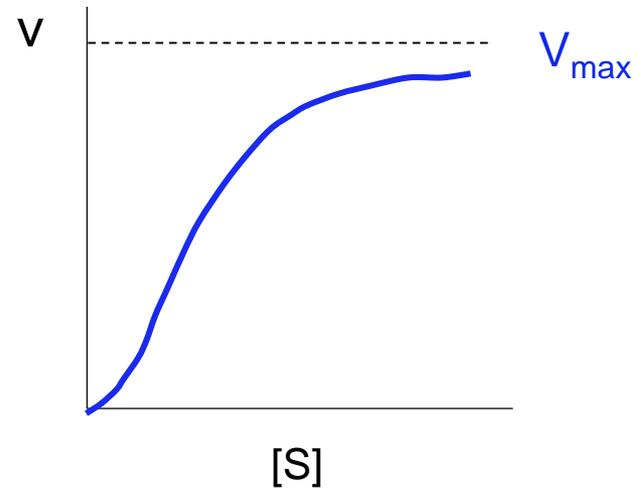
酵素の s-v plot

ミハエリス・メンテン型



$$v = \frac{V_{max}}{1 + \frac{K_m}{[S]}}$$

アロステリック型 (S字)

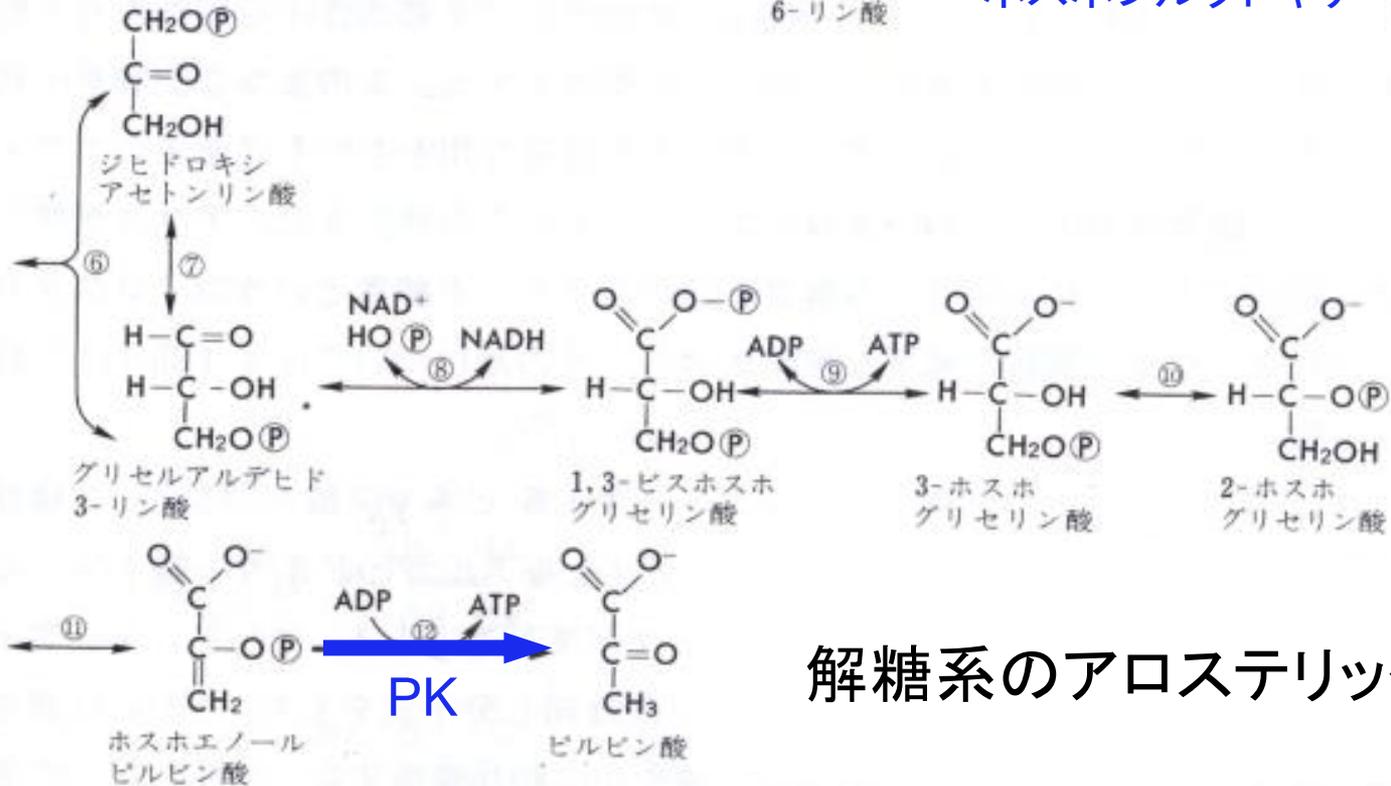
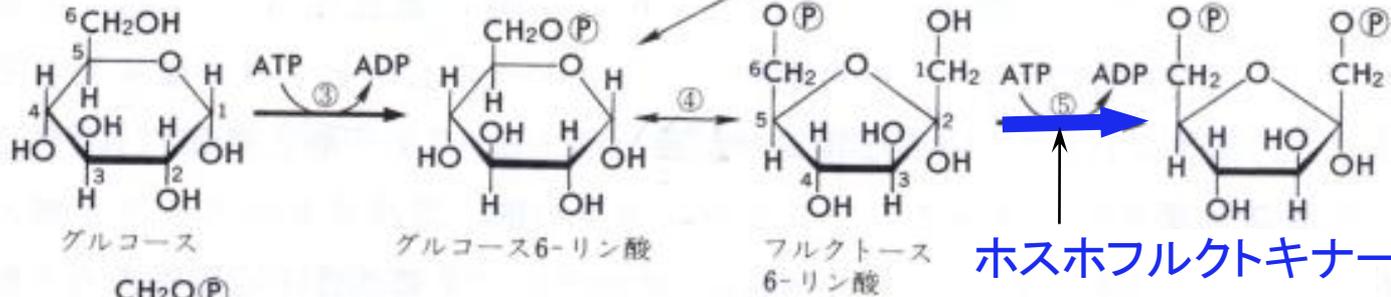
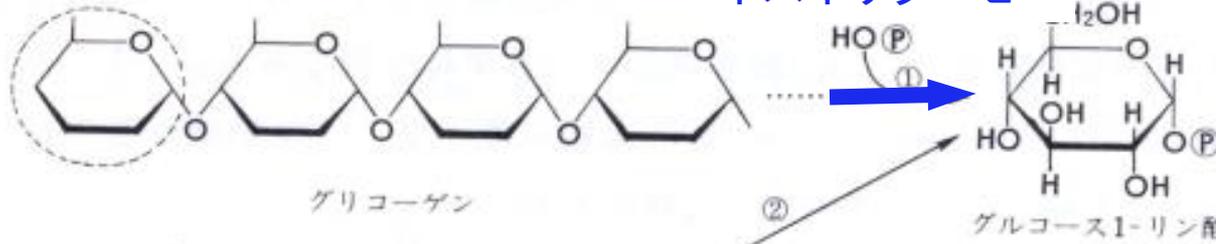


$$v = \frac{V_{max}}{1 + \left(\frac{K_m}{[S]} \right)^n}$$

ホモとヘテロ効果

作用因子	影響	グラフ	効果
基質	基質結合	S字型	ホモトロピック
Effector	基質結合	左右移動	ヘテロトロピック

ホスホリラーゼ



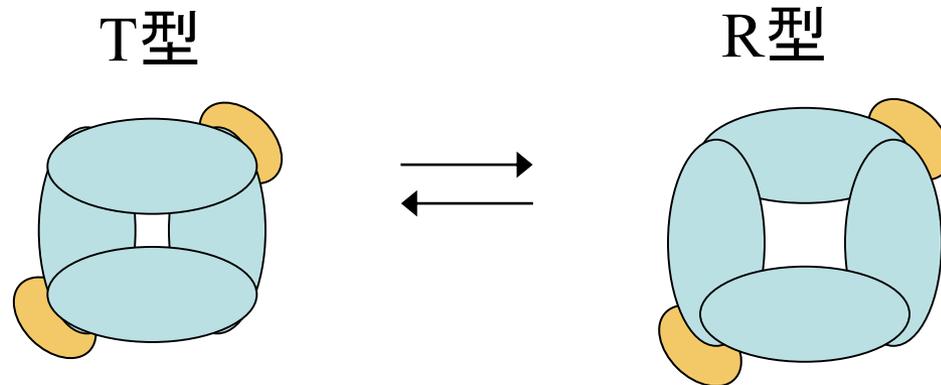
解糖系のアロステリック酵素

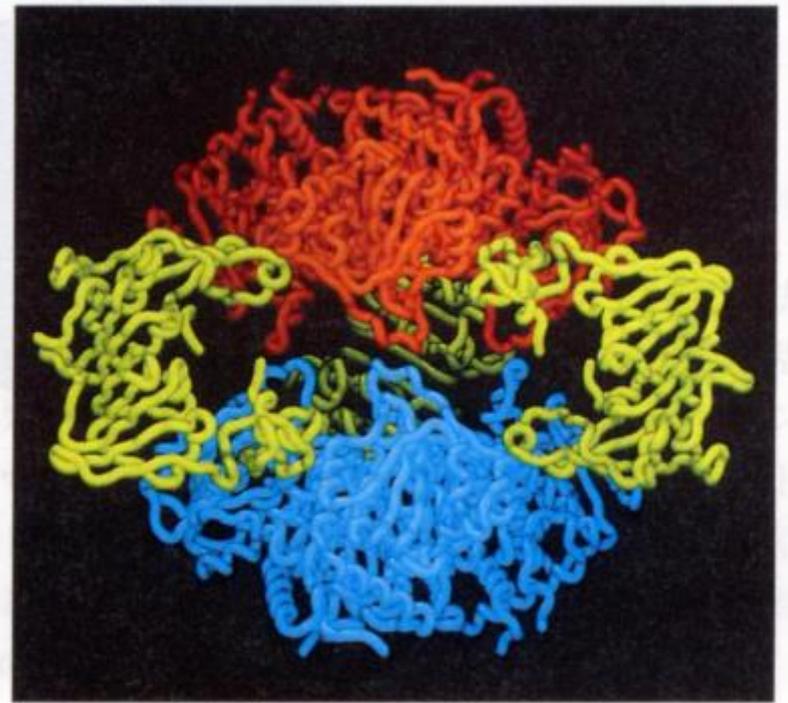
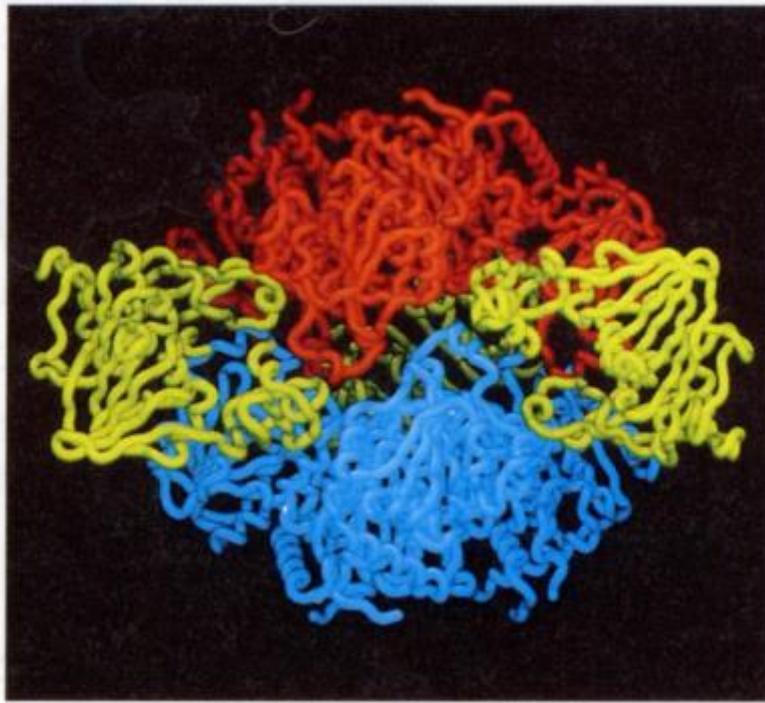
アロステリック酵素のひみつ

2つの型の平衡

T型--- tensed 基質と結合しにくい

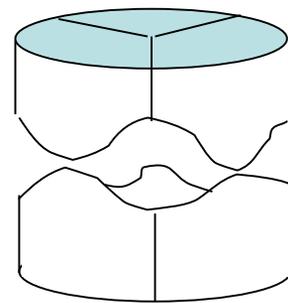
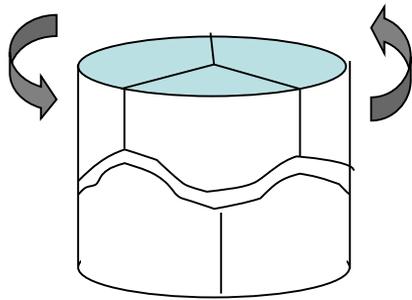
R型--- relaxed 基質と結合しやすい





T

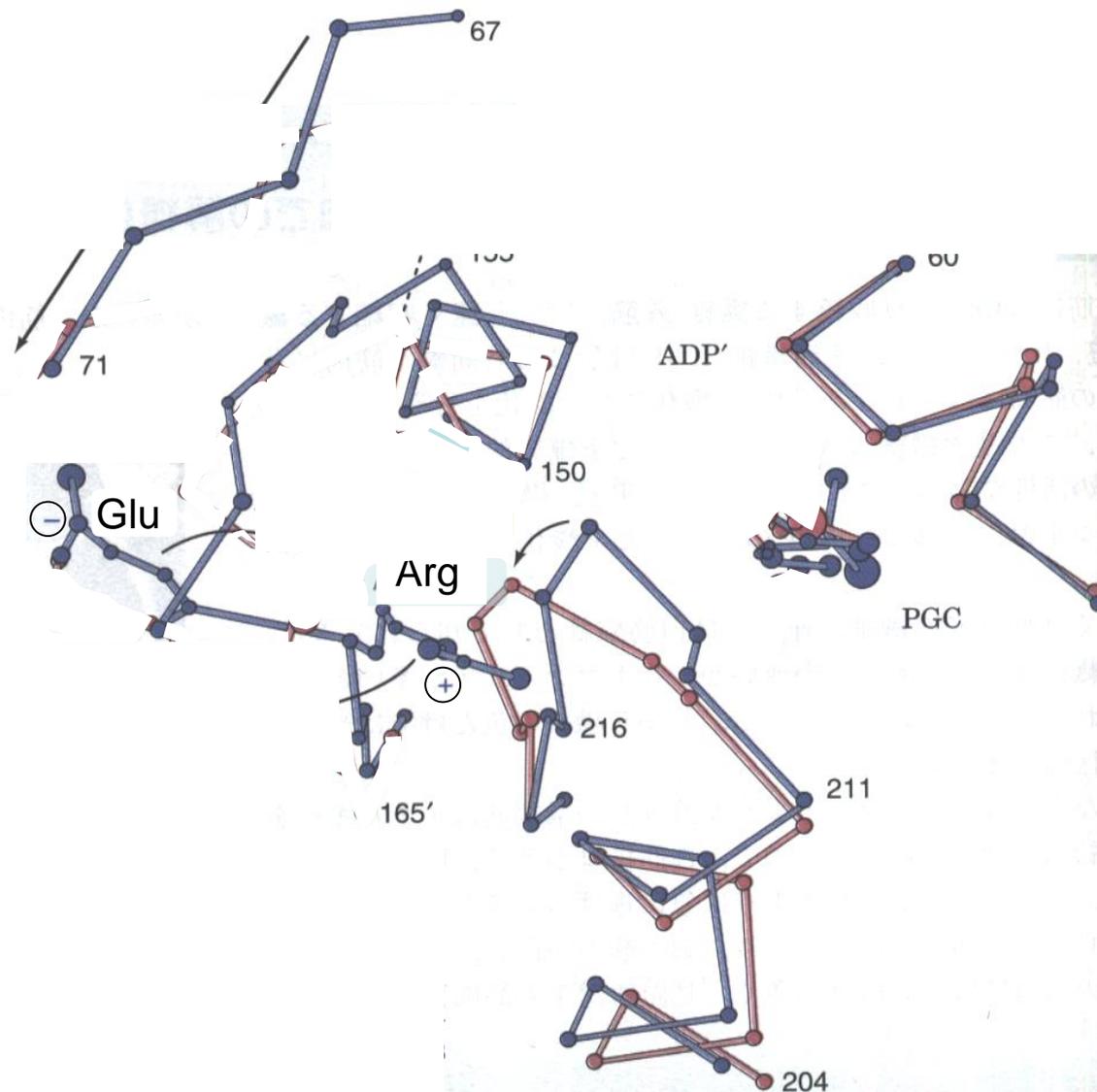
R



A7C (大腸菌)

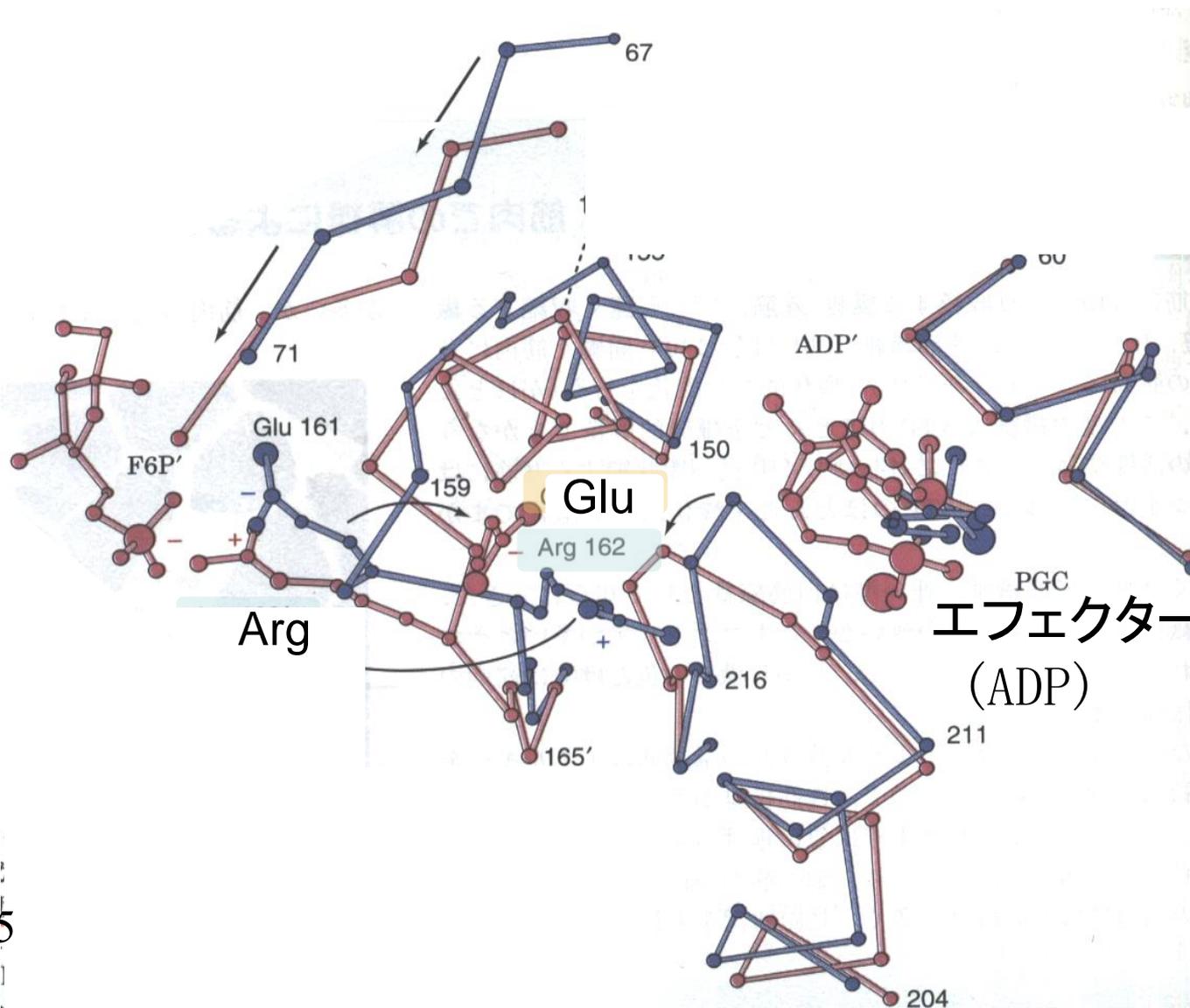
p.248

ホスホフルクトキナーゼ



ホスホフルクトキナーゼ

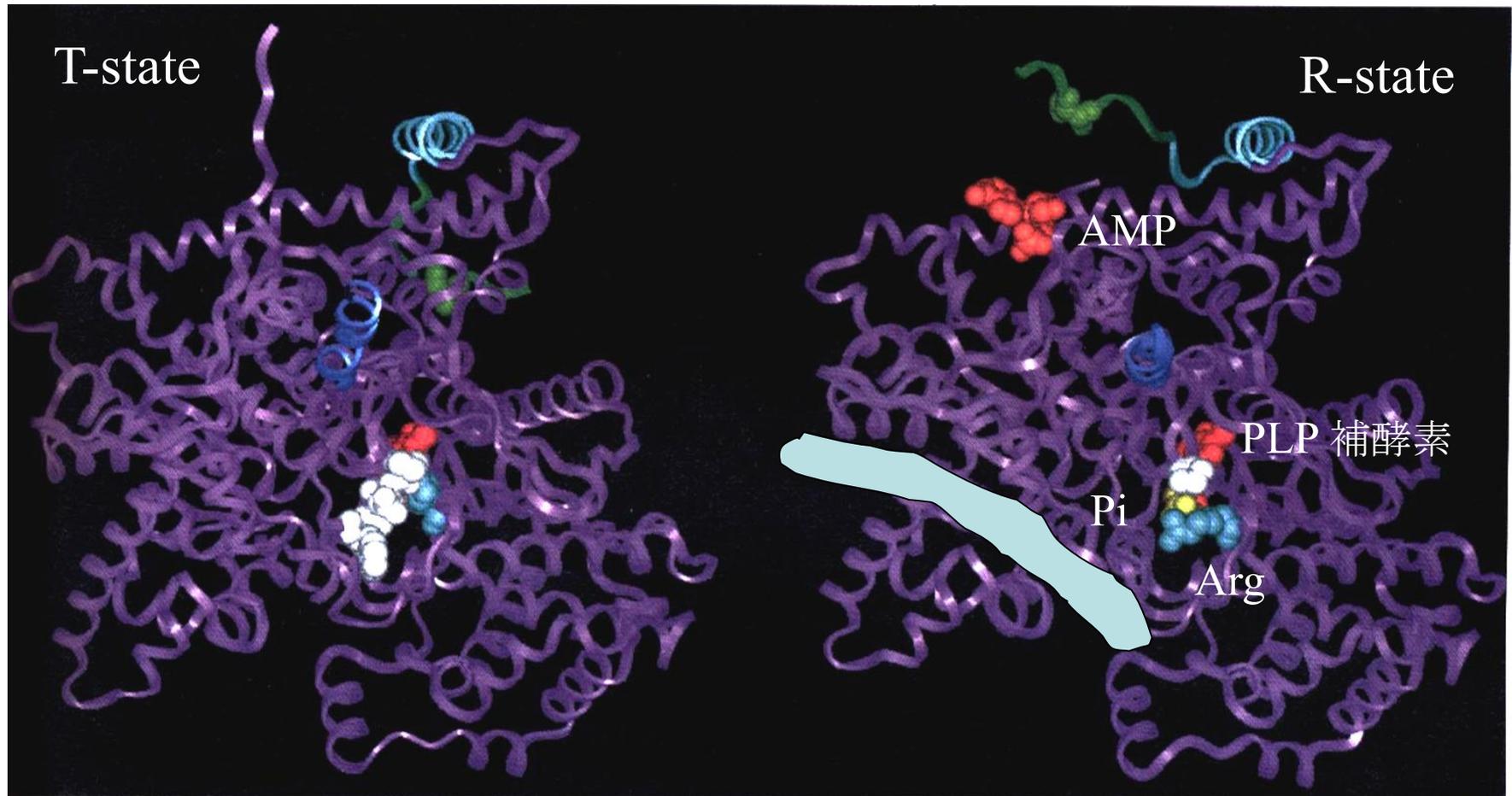
基質
(F6P)



PGC
エフェクター
(ADP)

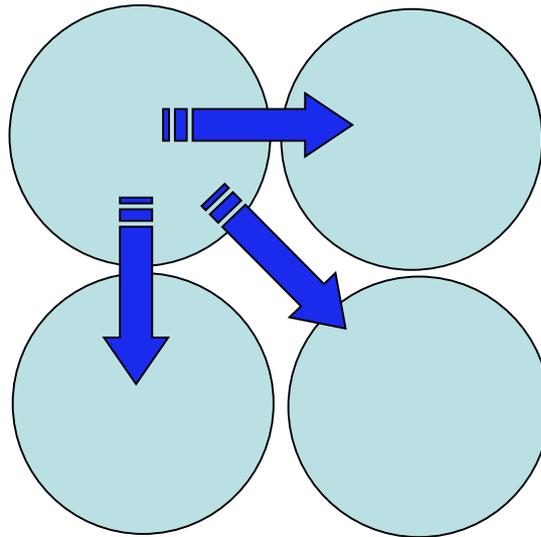
グリコーゲンホスホリラーゼ b

グリコーゲンをG-1-Pに分解



(ヴォート生化学 II版, p.251)

情報分子としてのアロステリック酵素



1つのサブユニットに入った**情報**が
他のサブユニットに伝わる。